

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成25年3月14日(2013.3.14)

【公開番号】特開2011-211281(P2011-211281A)

【公開日】平成23年10月20日(2011.10.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-042

【出願番号】特願2010-74329(P2010-74329)

【国際特許分類】

H 04 B 7/15 (2006.01)

H 04 W 16/26 (2009.01)

【F I】

H 04 B 7/15 Z

H 04 Q 7/00 2 3 1

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月30日(2013.1.30)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基地局と移動局との間の通信を中継する中継装置であって、
前記基地局との間で電波を送受する第1の指向性アンテナと、
前記第1の指向性アンテナと同一の共振周波数を有し、前記移動局との間で電波を送受
する第2の指向性アンテナと、

前記第1および第2の指向性アンテナを収納する筐体と、

を含み、

前記第1および第2の指向性アンテナは、前記第1の指向性アンテナの指向方向と前記
第2の指向性アンテナの指向方向とが異なり、かつ、前記第1の指向性アンテナから放射
される電波の偏波方向と前記第2の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向とが異
なるよう、配置されている、

ことを特徴とする中継装置。

【請求項2】

基地局との間で電波を送受する第1の指向性アンテナと、前記第1の指向性アンテナと
同一の共振周波数を有し、移動局との間で電波を送受する第2の指向性アンテナと、前記
第1および第2の指向性アンテナを収納する筐体と、を含み、前記基地局と前記移動局と
の間の通信を中継する中継装置の製造方法であって、

前記第1の指向性アンテナの指向方向と前記第2の指向性アンテナの指向方向とが異
なり、かつ、前記第1の指向性アンテナから放射される電波の偏波方向と前記第2の指向性
アンテナから放射される電波の偏波方向とが異なるよう、前記第1および第2の指向性アン
テナを配置する工程、

を含むことを特徴とする中継装置の製造方法。